

事業計画書

令和4年度

施設名 横浜市白山地区センター

指定管理者

NPO法人建物管理ネットワーク

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報保護の措置について

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。）

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 基本理念について

白山地区センターは、地区センター利用要綱を基本とし、

- ・安全・安心、快適で清潔な環境づくり
 - ・地域における子育て支援・青少年の育成と生涯にわたる健康づくりの推進
 - ・ホスピタリティー精神あふれる運営による利用者の満足度の追求
- の三つの柱をもって、民間の活力を活かしながら具体化してまいります。

② 予算の執行について

収入（利用料、雑収入、自主事業、目的外収入）、支出は目標に基づき、民間企業の持てる特性を活かした管理運営に努めます。

また、無理・無駄の少ない経費の節減に努め適正な縮減と、最小経費で効果的な執行が出来るよう努めます。半期ごとのPDCAを行います。

予算の余剰金が見込まれた場合は、利用者の意見・要望を基に、施設の運営やサービス向上に生かし利用者及び、地域還元を考慮し生かしてまいります。

③ サービスのあり方について

乳幼児からご高齢者まで多くの方が集う施設ですので、公平性を旨としたサービスに努め、どなたにも安全・安心な環境作りを心がけ、満足いただける運営に努めます。

スタッフの多くは、白山地区センターの近隣住民です。その地域力を活かし、情報の発信とニーズのキャッチに努められるよう指導育成し、事業・業務に生かしてまいります。

施設の利用・情報提供等も公平さと誠意をもって行い、地域に愛され利用されるよう積極的な対応に努めます。

その他、利用団体への情報提供の充実、自主事業の情報提供の充実、白山地区センター「私たちの目標」に基づき、接客の充実に努めます。

「白山地区センター私たちの目標」

- 乳幼児からご高齢者まで、誰もが気軽に集える施設づくりをいたします。
- お客様が使いやすい、明るい環境づくりをいたします。
- お客様を笑顔でお迎えし、ホスピタリティー精神あふれる管理運営をいたします。
- 地域の皆様の交流の場としての活動支援と情報提供を積極的にいたします。
また、活動が快適にできるよう、安全・安心な環境づくりをいたします。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方について

白山地区センターは南側に閑静な住宅地が広がり、横浜線沿いには白山ハイテクパークや高層マンションが建ち、昭和40年代に開発された住宅街、自然豊かな農地、駅周辺の新旧様々な商業地区など、特色ある地域が交差する中心に位置しています。

緑区全体は横浜市のなかでは平均寿命、15歳未満の人口割合、外国人人口増減率が共に上位です。このことから健康維持となるもの、生涯の学びとなるもの、青少年の育成に関わるもの、多文化共生の推進につながる情報提供や支援が地域課題であると認識し、運営に取り組みます。

また地域の見守りとして、地区センターは何ができるのか、地域との連携に一層の力を入れ、情報を共有していくことも大切なことと捉えています。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

- ・利用者会議やセンター委員会を開催し地域や利用者の声を頂き、運営に反映させていきます。また、日常運営の中でご利用一般者のご意見や自主事業参加者アンケートなどの提案・感想などを敏感にとらえ、サービス運営に反映させてよりよい環境や、ご利用便宜の充実を図ります。
- ・頂いたご意見・ご提案等に対して、迅速な対応と運営への反映に努めます。
- ・ご意見への回答は、館内掲示をしてお客様にも公表いたします。
- ・運営上の変更については、ホームページや掲示板・チラシにより速やかに告知いたします。ハード面の改善については、予算と優先順位を考慮して対応し、運営面の改善については、施設の利用基準に抵触しないかを検討し、地域で求められる運営をしていきます。

③ 他施設、地域活動をする団体との連携

体験講座を多く企画し引き続き利用団体の活動活性化に努めます。また、地域活動をする団体との連携に力を入れ地域住民の皆様の生涯学習・活動に役立てるような事業を多く計画していきます。地域の商店経営者にも協力を働きかけ、イベント等に参加していただくことで利用者に喜ばれる事業計画を展開し、センター未経験の方の掘り起こしを図ります。

地域自治会や学校等の施設と連携し、地域の課題や情報の共有化を促進し、地域の子供たちの育成の一助となるように関わりを深めていきます。

また、事業協力の一環として、横浜市の「よこはまウォーキングポイント」のリーダー設置協力を通じて、地域住民の健康作りの活動拠点となり、地区センター未経験者の掘り起こしにもつなげていきます。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

① サービス提供に関する基本的な考え方

安全安心な地区センター利用のため、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の継続に努めます。

(入館時体温確認・座席間隔確保・仕切り設置・マスク着用・手洗・手指消毒・設備等消毒・十分な換気・感染発生状況の情報提供等)

地域の広範な方々に公平なサービスを提供する為に、日々の運営の中でニーズの把握に力を注ぎます。豊かなサービス、質の良いサービスの提供のために

- ・ホスピタリティー精神の理解と実践
- ・館内の掲示板の利用目的を場所ごとに明確化し、案内表示の充実に努める
- ・魅力ある豊富な自主事業の計画
- ・適正な参加コストの設定
- ・地域の回覧・ホームページなど情報発信の充実に努める
- ・スタッフ会議による業務報告と情報共有、多岐にわたる研修の実施
- ・スタッフ接遇研修の充実
- ・公平に利用していただくことを理解していただき、誰もが気持ちよく館を使っていたけるよう口頭あるいは掲示にてルールやマナーの順守を周知

② 施設の利用に関する取扱いについて

地区センター条例・利用要綱に基づき、利用方法の透明化、公平な対応に努めます。また、運営の基本は保ちつつ利用者の公平性を損なわない範囲で柔軟に対応します。

- ・見やすく誰もが使いやすいホームページの改善を行い、予約方法の利便性のアピールを継続し、web予約の定着をめざします。
- ・自主事業申込方法について利便性を重視した受付方法を継続し、電話による申し込みを多く取り入れ、できる限り往復はがきや事前来館等の省略化をします。
- ・利便性のあるフリー枠を継続し、使いやすい室利用にします。
- ・利用の少ない料理室の目的外使用を認め、その際は3時間枠で使用可能とすることで他会議室利用時との遜色を排除し、利用率向上につなげます。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

地区センターの活性化のためにも、お客様の活動の活性化のためにも、個人・団体利用者への相談・調整・助言等の情報提供は公平に行います。

- ・団体の活動活性化の手助けとなる「体験講座」を、共催で計画・実施します。
- ・求められる情報提供については、情報公開規定に基づき公開可能な限り提供し、活動の支援をします
- ・「公の場所」として、施設に関わる全ての方々がマナーを守り公共施設を大事にすることを実践します。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

ご意見・苦情は指定管理者への期待・関心と受け止め「素早い対応」をモットーに誠意ある対応に努め“運営の質の向上”を図ります。

また、日頃からお客様目線を大切に、センター運営について利用者の理解と信用を得られるよう次のことに努力いたします。

- ・迅速な対応と解決への努力をします。
- ・丁寧な対応と理解を得られる対応と対策に努めます。
- ・反省と、向上心の鍛錬に努めます。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

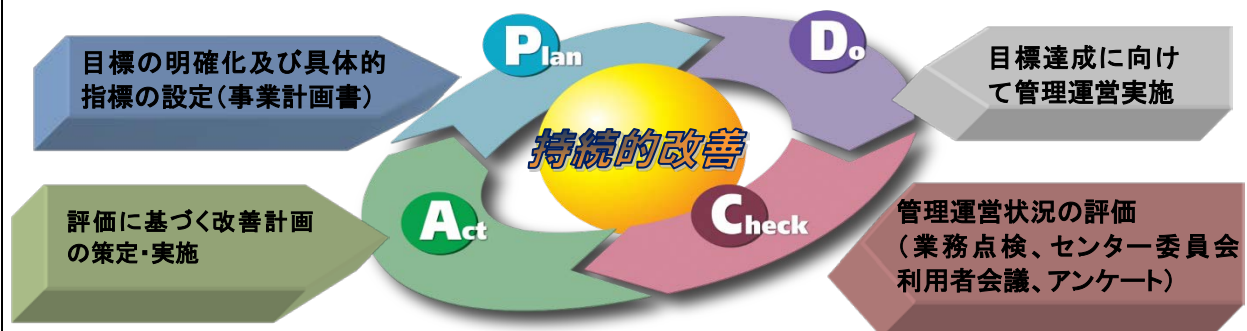
① 本年度の経営に関する基本方針について

地域及び長年の利用者と築き上げてきた財産を活かしながら、次の項目を運営方針とします。

- ・地域と施設の伝統を活かしながら、地域に密着した自主事業・運営をします。
- ・館の運営に関しては、指定管理者と地区センター職員によるPDCAを行い、丁寧な振り返りをして改善につなげます。

管理運営の目標をより効果的に実行するため、NPO法人建物管理ネットワーク本部が地区センター職員を側面からサポートします。

また、定例理事会にて情報を共有し、円滑な運営へのバックアップを行います。



- ・地域ニーズに応えるものとして、中高年男性の地域デビュー講座（太極拳・筋トレ体操）、親子ふれあい講座（ママヨガ・親子卓球教室）など継続し、幅広い年齢層へ参加の働きかけとコミュニケーションづくりへの支援に取り組みます。
- ・地域住民の健康促進、ロコモ予防に役立ち、「より利用しやすい、参加しやすい地区センター」としての事業を計画していきます。
- ・講座終了後、自主活動へ移行しやすいよう数回の会場を優先で押さえるなど、便宜を図りグループ作りを積極的に支援します。
- ・地域企業や法人と積極的に交流し、地区センターの情報を掲示していただくなど情報提供を行い、企業の福利厚生の一環としてセンターの利用に繋がります。
- ・環境・エコ活動（エコキャップの回収、グリーンカーテンの実施）へ積極的な取り組みを推進します。
- ・新システムについては、事務処理の効率化につながる一層の改善を積み重ね、利用者に向けてサービス向上の取り組みをします。
- ・指定管理者による研修を通して、コミュニティスタッフ一人ひとりが清掃業務をより専門的に理解し、清潔感あふれる居場所の維持に努めます。
- ・実務研修を重ねコミュニケーション能力の向上を図り、利用者との相互理解に努め、ホスピタリティーの実践につなげます。
- ・受付・作業の区別なくオールマイティーに業務ができるコミュニティスタッフを目指し全体の資質向上に努めます。

② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

日常の管理運営に、スタッフ職員の創意工夫（節電・節水・こまめな点検による小破修繕、消耗品の在庫管理の徹底）を活かし無理・無駄の少ない業務に努めます。

- ・修繕履歴のデータベース化を推進し、効率的な修繕計画につなげます。
- ・広報活動の充実（学校連携、ホームページ、ニュースリリース、情報配信など）により利用増に繋がる運営を継続します。
- ・節水、節電を利用者にも呼び掛け、日々の点検を丁寧にします。
- ・もったいない精神を積極的に推進します。特に破損の頻度が高い体育室個人利用物品については、持参も含めて大切に使用するよう繰り返し声かけをして理解と協力を得ていきます。
- ・LED化したことにより館全体の照度が向上したため、こまめに節電を行い省エネに努めます。
- ・建物・設備の長寿命化を意識し、積極的な日々点検を行い指定管理者の専門的なアドバイスをもとに大がかりになる前の改善を心がけます。
- ・備品、物品の補修や修繕は、安全を確認した上でできるだけ自館対応します。点検は担当を決め、不具合個所は報告会にて周知することで全員の修繕スキル向上にもつながります。
- ・報告会を通じて、職員全員が館全体の状態を把握していくよう努めます。
- ・図書ボランティアによる本の修繕を行い、図書の維持、管理に努めます。

③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

横浜市が推進する環境対策に従って、ごみゼロルート回収の執行、横浜市の3R運動啓発活動と3R夢プランに則り、小型家電回収ボックスの設置施設として、回収・リサイクルに協力を継続していきます。また、センター事業としてのグリーンカーテン、花のある環境活動にも継続して取組みます。

- ・緑化事業としてグリーンカーテンの充実を図り、花々と緑で利用者に憩える環境の地区センターを提供していきます。
- ・利用者へのごみ減量・節電意識の啓発を継続します。
(利用のない場所の節電と、館内におけるゴミ0運動を利用者にも協力をお願いして取り組みます)
- ・小型家電回収ボックスを継続して設置し、地域の皆様の利便性と環境への配慮を意識していきます。
- ・指定管理者・職員による草刈り作業等を実施し、環境・美観を整えていきます。四季折々の花や緑で館内環境を整えます。
- ・食品ロスの削減と食品を通じた社会貢献につながるフードドライブ活動に協力していきます。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置及び採用について

配置人員	勤務時間
常勤職員 早番 1~2人	8時45分~16時45分
常勤職員 遅番 1人	13時15分~21時15分
午前スタッフ 2人	9時~13時
午後スタッフ 2人	13時~17時
夜間スタッフ 2人	17時~21時
作業スタッフ 1人	7時30分~10時30分
植栽スタッフ 1人	8時~11時
1日の人員数	午前4~6人 午後4人 夜間3人

*採用については、一般公募で地域の方を優先とし、ホスピタリティー精神のある、積極的な、意欲ある方を採用します。

*センター運営における滞りないサービスの提供と、館内の安全、また継続的な人材の育成を図る面でコーディネーターを置きます。

*日常の業務の中で、スタッフはどの時間帯でもその役割を理解し業務にあたるよう指導・育成をします。

② 職員の研修計画について

	研修	内 容
4月	接遇研修	・外部講師による接遇研修
5月	個人情報/人権研修 避難訓練	・個人情報保護研修/人権研修 ・避難訓練
6月	業務改善研修 植栽剪定作業	・日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」 ・植栽の手入れ/草刈り作業
9月	業務改善研修	・日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」
11月	備品点検	・備品点検
12月	施設設備点検	・館内外の施設設備点検（担当別）
1月	施設設備点検報告会	・施設設備点検の結果報告を行い可能な個所の修繕を行う
2月	業務改善研修	・年度の反省と日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」
3月	全体業務研修 救急対応研修 緊急時対応研修	・次年度に向け「運営目標」の確認 ・外部講師(消防署)の指導による心肺蘇生法訓練(AED等)他 ・消防設備機器/避難経路の確認

※研修はいずれも全員参加とします。また日常業務について報告は毎回行います。

③ 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては個人情報保護条例・個人情報取り扱い特記事項及び地区センター等個人情報保護方針を遵守するよう研修を行います。

- ・個人情報についての理解を深め、情報の流出防止・持ち出しの禁止・パソコンの盗難防止など徹底します。
- ・図書の予約申し込み、貸出物品等の短期間利用のための個人情報はメモ形式にし、終了時シュレッダー処理をすることにより、必要以上に個人情報を保管しません。
- ・団体利用の情報提供については、原則として本人の同意がある場合以外は開示しません。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

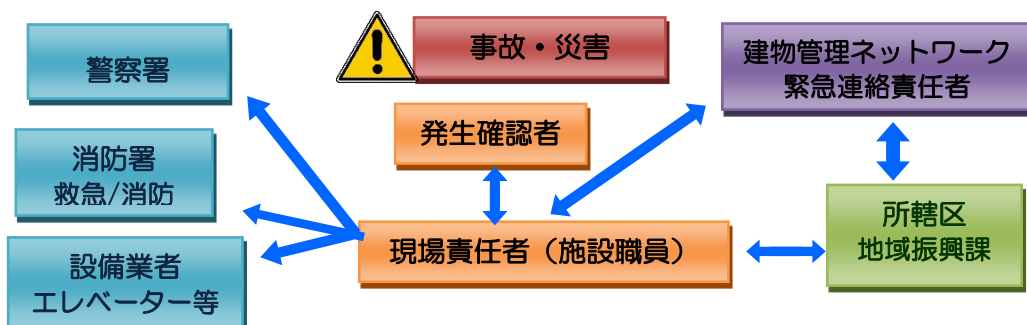
- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

① 防犯、防災の対応について

- ・スタッフが受付を空けることなく、また来館者には必ず声をかけるように努め、日々の業務の中で防犯への意識を持つように心がけます。
- ・職員全員を対象に緊急時を想定したAED操作や救急車要請研修を行い、救急時対応・事故対策に備えます。
- ・防犯カメラの活用・巡視点検（1日7回）・受付時の声かけ・室利用時の室内確認を実施し、館内の安全管理に努めます。
- ・公共施設の警備については当団体の専門分野であり、緊急時の通報システムの運用や整備対応に万全を期します。
- ・「防災マニュアル」、「災害対応時の手引き」をもとに職員全員で研修を行い、目的把握や理解を深め、水害・地震災害など具体的な事例別に対応が変わることを理解し、職員全員が災害に関して共通のイメージを持てるよう研修、防災訓練を行います。
- ・限定的な人数を災害対応者として指定するのではなく、職員全員が責任感を持ち、自発的に施設に集まり補完施設としての役割を果たせるよう努めます。
- ・一時滞在ナビや防災情報Eメールなど研修時に活用し、発災時に備えます。
- ・緑区帰宅困難者LINE WORKSを活用し、発災時の情報収集、区役所・他補完施設との連携に努めます。
- ・所管の警察署・消防署など関係機関との連携を密にし、対応研修などの指導を受けます。

② その他緊急時の対応について

- ・発災時は区役所の要請に応じて補完施設の一つとしての役割を果たします。
- ・利用者の安全につきましては常に万全を期します。消火・避難誘導訓練、備品確認、備蓄品内容明記など全職員に研修を行い緊急時に備えます。
- ・消耗品として準備しているケガの応急手当物品や乾電池類は、日々の使用物品としてローテーション管理しています。
- ・異状発生に際しては常に区役所と密接・迅速な対応と報告をします。



保険：設備賠償責任保険（1億円）・レクリエーション保険（自主事業）に加入します。

1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

1 建物・設備等の保守・点検について

業務		NPO	地区センター	ボランティア	記述
建築物保守管理		◎	○		1
設備機器管理	運転監視	○	◎		
	日常点検	○	◎		
定期点検・整備	法定点検	◎	○		
	予防保全・整備	○	◎		
清掃	定期清掃	◎	◎		
	日常清掃		◎		
環境衛生管理		○	◎		2
保安警備		○	◎		3
備品管理			◎	★	4
外溝・植栽		○	◎	★	5
廃棄物処理		○	◎		6

◎主導者 ○補佐 ★ボランティア

※市立図書館と連携をとり、図書の管理・運営に携わる図書関連ボランティアの育成に力を入れます

[記述]

1	<ul style="list-style-type: none"> ①現場の目で異常発見に努め、簡易修繕します ②年に1度職員全員による設備点検を行い報告、把握し必要な修繕につなげます ③専門業者による月1回の「設備巡視点検」を行い、必要な修繕につなげます。 ④施設利用者による利用終了時の清掃、異常発見時は職員が即時対応 ⑤施設点検マニュアル・箇所別点検マニュアルによる点検実施 ⑥外部専門家による法定点検実施
2	福祉保健センターの衛生管理指導による実践、レジオネラ点検・水質管理
3	モニターカメラの設置・職員による日常巡視点検・職員不在時の警備会社による警備
4	「備品管理台帳」による適切な管理・図書ボランティアによる蔵書の適切な管理
5	専門業者による剪定実施の他、職員・ボランティアによる計画的な植栽管理
6	「横浜 3R 夢」プランの取り組みに全員参加で協力し利用者への啓発活動実施

② 清掃業務について

- ・指定管理者の得意分野として、清潔・快適な環境維持を常に意識しこれにつながる提案・相談をし、館の運営に反映していきます。今年度も床の維持管理に重点を置き、継続してカーペット清掃とフローリングのワックスがけの回数を増やします。
- ・日常の環境美化清掃については、作業スタッフの他、受付スタッフも研修を実施し、作業・受付の区別なくオールマイティーな仕事のできるスタッフの育成を目指します。

③ 植栽・樹木の維持管理について

- ・定期的な剪定により見通しのよい状態を維持することで、地域の防犯対策に貢献します。
- ・年度初めには植栽の手入れ(管理、剪定、害虫駆除)を専門業者に相談し、委託内容を確認することで、継続的な維持管理と緑豊かな環境作りに努めます。
- ・植栽専任の植作業スタッフを配置することにより 常に状態の良い植栽を維持します。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

① 自主事業について

地区センターの設置目標に沿い、幅広い年齢層に働きかけ、地域住民の健康促進、生涯学習、指定管理者による地域貢献事業、青少年育成に向けたわんぱく事業、コンサート等のイベントを展開していきます。

健康促進・生涯学習

ロコモ予防を目標に体操系・スポーツ系の事業を企画。またニーズの高い園芸講座や座学などの事業を継続。参加しやすいよう年代等のターゲットを絞った講座も展開し仲間作りに繋げていきます。また参加者が気軽に参加できる申込み不要、1回ずつ参加可の体験型講座を通年継続し、新規参加者やリピーター増加を目指します。

指定管理者地域貢献事業

指定管理者による地域貢献事業としてハウスマンテナンス系講座を継続実施します。

わんぱく事業

コロナ禍において家族関係が見直されている中、絆を深められるような親子参加型講座の企画事業を展開します。バドミントンや卓球教室などの講座は毎年継続して実施し、子ども達の達成感や技術向上、自信につなげていきます。

また、地域小学校・中学校と連携し、こどもまつりなどのイベントでボランティアとして関わり、地域や地区センターを身近に感じてもらえる事業を企画します。

白山サロン事業

地域の方々に質の高い音楽に触れて頂き、癒しのひと時となるよう、プロの演奏家を招き、白山サロンコンサートを実施します。

図書ボランティア事業

緑区読書活動推進事業に沿い、図書ボランティアの継続した育成を目指します。プレイルームでの毎月のおはなし会の実施やグループ活動の成果を発表する場として、イベントを企画します。

② 自主事業の運営方法について

今年度もコロナ禍での開催が考えられるため適正人数、環境維持（3密回避）など受講環境の安全に配慮して安心して参加できるよう企画します。講座の内容については終了後のアンケートからPDCAサイクルによる振り返りを行い、よりよい事業を追求していきます。中高年男性の地域デビュー講座（太極拳・筋トレ体操・古代史）親子参加講座（親子ペン習字）など幅広い年齢層への働きかけと支援に継続的に取り組み、地域住民のニーズである健康促進に役立ち、「より利用しやすい、参加しやすい地区センター」としての事業を運営していきます。

③ PRの強化について

地域の様々な年代層の方への情報提供については、館内掲示や区報メディアなどの他に、地域企業へのセンターだより配布、地域ニュース紙へのリリース等、積極的に働きかけます。また小中学生対象の事業については学校と連携を取りながら周知を行います。HPを通じインターネットを活用した情報提供を継続します。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙(様式任こがた意)で作成をお願いします。）

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
（目標 稼働率 56%）
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて
（目標 利用料金収入：340万円）
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

コロナ感染防止対策を徹底し、活動を停止している団体も含め、安心して利用（利用再開）していただけるように努力します。継続して新システムの定着に努め、稼働率の回復につなげます。予約のために地区センターに足を運ぶ回数をできるだけ少なくし不要不急な外出につながらないよう運用において改善可能なところから対応しキメの細かい室利用を提供します。

自主事業は地区センターで実績がある地域講師の掘り起こしに重点をおき、体験講座を通じて内容の広がりを持たせ、地域の手による新たな事業となるように企画していきます。

健康維持につながる事業の幅を広げ稼働率の向上につなげます。また、継続して事後グループ活動の支援を丁寧に行い、利用の少ない部屋・時間帯の活用を提案し、より稼働率の向上につなげます。

予約のフリー枠のアピールは継続し、稼働率・収入アップを図り、使いやすい施設としての役割を果たしていきます。

地区センター条例に定められた料金設定を基準とした運営をしていきます。

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

健康維持、向上の効果を期待して年齢、体力等にあまり左右されない事業を企画し、これまで地区センターに関わったことのない新たな利用者の掘り起こしにきっかけにします。また、新システムの運用において、加入募集团体の照会リストの提供など、タイムリーな情報を準備し、引き続き利便性を追求していきます。自主事業では比較的利用の少ない時間帯の室の活用を検討するとともに、個人で楽器等の練習、学習される方に当日時間貸しを案内するなど、隙間の時間利用で利用料収入につなげます。また、一定期間集中して活動する団体に「1か月フリー枠」を有効に活用していただき、利用料向上につなげていきます。料理室の目的外使用を認め、利用の幅を広げることで稼働率を目指します。

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

自主事業においては、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、安心して参加して頂ける内容や定員数で企画していきます。これまでの実績から、健康維持につながるような体操系・運動系講座は、リピーターが多くニーズが高いため、年間を通し継続して実施していきます。また、外出自粛等で、家で過ごす時間が多くなっているため、ペン習字や歴史講座などの座学、グリーンカーテン作り、寄せ植え講座などの植栽講座、手工芸講座など、学んだ内容を家庭で

も継続して取り組めるような講座を企画していきます。学びの場を外に移した歴史散やウォーキング講座などの屋外型の事業を展開します。

既存団体の活性化を目的とした「体験講座」を団体と共催で実施していきます。

子育て支援事業では、今年度も親子間でよりよいつながりを持てる事業として、バドミントン・卓球教室、手工芸、お菓子作りなど幅広いジャンルで実施予定です。また、主に小学生を対象とした講座では、継続して参加することでステップアップに繋がる事業を企画します。

おもちゃ病院も継続し、おもちゃを通して「もの」を大切にすること、こわれても工夫して直すことができるということを、親も子も共に学び育む事業として企画していきます。

若い世代・社会人を対象にインターネットを活用した情報配信（ウェブアクセシビリティ対応）に力を入れ、集客に努めます。

また日頃のコミュニケーション（対応や接遇）を大切にして地域に根付いた事業の講師掘り起こしを意識し、利用の促進と内容の広がりにつなげていきます。

子どもたちの育成の場として多岐にわたるきっかけを作り、経験できる場所としてより多くの方々に情報を発信し、提供ができるよう努めます。

自主事業の内容を幅広く豊かな内容とするために、地域の個人・団体に協力を頂き、地域ニーズに合った生涯学習になる事業を進め稼働率向上を図ります。

指定管理者と行うPDCAにより、一つ一つの事業に対して丁寧な振り返りと反映を行います。

（４）その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

目標達成のため、提案内容を運営の中心に置き、前向きに検討を重ね運営を進めてまいります。

乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の居場所としての役割を果たすためにも、諸団体、学校関係、近隣施設などとの地域連携に努め、情報交換を行い見守りにつなげていきます。

指定管理者の特性である建物管理のノウハウを活用し、施設の現状をこまめに把握し修繕・改善において正確・的確に対応し、長寿命化を念頭に置いた管理を行います。感染防止対策については横浜市感染防止ガイドラインを遵守した対策を徹底するとともに、指定管理者の専門分野としての知見をもとに実践していきます。

ITサービスでは引き続き利用者のご意見を聴きながらより使いやすいものになるよう工夫していきます。

自主事業がニーズに沿った充実した内容であることは参加の継続につながり、指導者にとっても、活動の活発化・地域貢献の一助となります。センターとして地域全体の底上げとなるよう、運営目的の実現を意識して取り組みます。

自主事業計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
土曜の朝太極拳(30)	一般	180,000	0	180,000	0	0	180,000
	20人						
	300円(1回)						
体幹トレーニング(30)	一般女性	108,000	0	108,000	0	0	108,000
	12人						
	300円(1回)						
午後の初級エアロビ & リフレッシュ(30)	一般	108,000	0	108,000	0	0	108,000
	12人						
	300円(1回)						
男性のための筋トレ体操 第1期(5回×2グループ)	一般男性	64,600	4,600	60,000	40,000	0	24,600
	30人						
	2000円						
男性のための筋トレ体操 第2期(4回×2グループ)	一般男性	64,600	4,600	60,000	40,000	0	24,600
	30人						
	2000円						
男性のための筋トレ体操 第3期(4回×2グループ)	一般男性	64,600	4,600	60,000	40,000	0	24,600
	30人						
	2000円						
手縫いで作るミニポーチ	一般	12,000	0	12,000	5,000	5,000	2,000
	10人						
	1200円						
日本の古代史と その文化 春(4)	一般	33,600	0	33,600	20,000	9,600	4,000
	12人						
	2800円						
日本の古代史と その文化 秋(4)	一般	33,600	0	33,600	20,000	9,600	4,000
	12人						
	2800円						
リサイクルクロスで作る マイバッグ	一般	9,000	0	9,000	5,000	3,200	800
	9人						
	1000円						
ゴーヤの グリーンカーテン作り	小学生～一般	9,330	5,330	4,000	5,000	3,400	930
	20人						
	200円						
リースの寄せ植え	一般	28,800	0	28,800	5,000	22,800	1,000
	12人						
	2400円						
鴨居歴史散歩(鴨居コース)	一般	9,160	1,960	7,200	7,000	1,200	960
	12人						
	600円						
鴨居歴史散歩(竹山コース)	一般	9,160	1,960	7,200	7,000	1,200	960
	12人						
	600円						

鴨居歴史散歩(白山コース)	一般	9,160	1,960	7,200	7,000	1,200	960
	12人						
	600円						
基礎から始めよう! 夜の卓球教室(4)	一般	34,240	2,240	32,000	28,000	0	6,240
	16人						
	2000円						
音楽に合わせて脳トレ体操 (3)	一般	21,000	0	21,000	15,000	1,400	4,600
	14人						
	1500円						
骨盤体操でいつまでも健康に (3)	一般女性	21,000	0	21,000	15,000	1,400	4,600
	14人						
	1500円						
ハウスメンテナンス 網戸の張り替え	一般	0	0	0	0	0	0
	16人						
	無料						
園芸講座 秋冬野菜を育てよう	一般	14,330	330	14,000	5,000	8,400	930
	14人						
	1000円						
絵本読み聞かせ ボランティア 養成講座(3)	一般	8,160	2,160	6,000	5,000	1,000	2,160
	10人						
	600円						
絵本読み聞かせ発表会	幼児~小学生と保護者	3,000	3,000	0	3,000	0	0
	30人						
	無料						
ベビーと一緒に ママヨガ講座 秋(3)	0才児と保護者	18,480	7,980	10,500	15,000	0	3,480
	5組						
	2100円						
ベビーと一緒に ママヨガ講座 春(3)	0才児と保護者	18,480	7,980	10,500	15,000	0	3,480
	5組						
	2100円						
韓国語入門(3)	一般	21,000	0	21,000	15,000	3,600	2,400
	14人						
	1500円						
園芸講座 寄せ植え講座	一般	28,800	0	28,800	5,000	22,800	1,000
	12人						
	2400円						
IT講座 ZOOM&スマホ活用(2)	一般	21,600	0	21,600	16,000	3,600	2,000
	12人						
	1800円						
年末ハウスクリーニング講座	一般	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						
秋のお菓子作り	一般	12,800	0	12,800	5,000	5,600	2,200
	8人						
	1600円						
冬のお菓子作り	一般	12,800	0	12,800	5,000	5,600	2,200
	8人						
	1600円						

年越しそば打ち講座	一般	21,600	0	21,600	7,000	12,000	2,600
	9人						
	2400円						
ペン習字の一步(3)	一般	18,000	0	18,000	15,000	1,080	1,920
	12人						
	1500円						
知っておきたい身近な法律	一般	1,200	0	1,200	0	0	1,200
	12人						
	100円						
フラダンス体験講座(3)	一般	12,000	0	12,000	0	0	12,000
	10人						
	1200円						
大正琴体験講座(3)	一般	9,000	0	9,000	0	0	9,000
	6人						
	1500円						
草月流華道体験講座(2)	一般	14,400	0	14,400	0	0	14,400
	8人						
	1800円						
ナイトタイム ヨガ体験講座(3)	一般	15,000	0	15,000	0	0	15,000
	10人						
	1500円						
白山サロン オータムコンサート	一般	10,000	0	10,000	0	0	10,000
	50人						
	200円						
白山サロン スプリングコンサート	一般	10,000	0	10,000	0	0	10,000
	50人						
	200円						
白山サロン 能を楽しもう	一般	6,000	0	6,000	0	0	6,000
	30人						
	200円						
プレイルームでお話し会(22)	幼児～一般	11,000	11,000	0	0	0	11,000
	10組						
	無料						
わんぱく茶道体験(3)	小学4～中学生	29,880	17,880	12,000	15,000	12,000	2,880
	8人						
	1500円						
プレゼントのおかし	小学3～6年生	10,280	6,280	4,000	5,000	4,000	1,280
	8人						
	500円						
家族へのプレゼント 生花のミニアレンジ	小学3～6年生	11,720	5,720	6,000	5,000	6,000	720
	12人						
	500円						
七夕まつり 折り紙教室	幼児(要保護者)～	8,000	8,000	0	5,000	3,000	0
	40人						
	無料						
夏休みわんぱくウィーク① 手芸の小物作り	小学生	11,720	5,720	6,000	5,000	6,000	720
	12人						
	500円						

夏休みわんぱくウィーク② やってみよう！フラダンス(3)	小学1年～6年	18,510	7,710	10,800	15,000	0	3,510
	12人						
	900円						
夏休みわんぱくウィーク③ 鴨居の歴史を学ぼう	小学3年～6年	10,930	7,930	3,000	7,000	3,000	930
	15人						
	200円						
わんぱく卓球教室(4)	小学生	50,560	34,560	16,000	28,000	16,000	6,560
	20人						
	800円						
わんぱくバドミントン教室(4)	小学生	54,560	38,560	16,000	28,000	20,000	6,560
	20人						
	800円						
親子ペン習字(3)	小学生と保護者	18,960	4,560	14,400	15,000	1,800	2,160
	6組						
	2400円						
親子バドミントン教室(4)	小学生と保護者	43,860	23,860	20,000	28,000	9,300	6,560
	10組						
	2000円						
親子卓球教室(4)	小学生と保護者	34,560	14,560	20,000	28,000	0	6,560
	10組						
	2000円						
作って飾ろう・クリスマスリース	小学1年～6年	11,720	5,720	6,000	5,000	6,000	720
	12人						
	500円						
新年に向けた書初め チャレンジ！	小学1～6年生	10,930	5,930	5,000	5,000	5,000	930
	10人						
	500円						
親子で将棋チャレンジ！(3)	小学1～6年生と保護者	10,290	1,290	9,000	6,000	1,500	2,790
	10組						
	900円						
わんぱくバレンタインの お菓子	小学3～6年生	10,280	6,280	4,000	5,000	4,000	1,280
	8人						
	500円						
白山こどもまつり	幼児～中学生	20,000	20,000	0	0	20,000	0
	なし						
	無料						
おもちゃ病院(4)	幼児～一般	25,740	25,740	0	20,000	0	5,740
	24人						
	無料						
合 計		1,500,000	300,000	1,200,000	595,000	241,280	663,720

事業ごとの事業内容等は別紙「自主事業別計画書」に記載してください。

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
土曜の朝太極拳	【目的】継続した体力づくりの一步となるよう、年間を通し実施します。	4月～3月 30回
	【内容】太極拳の基礎を学びます。初心者でも参加しやすいよう、事前申込み不要で1回ずつ参加できる体験型講座です。	
		地域交流 健康増進 シニア支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
体幹 トレーニング	【目的】継続した体力づくりの一步となるよう、年間を通し実施。女性を対象とし、地域での仲間づくり、コミュニケーションの場となることも目的の一つとした講座です。	4月～3月 30回
	【内容】一般女性対象の講座です。一回ずつ参加できるスタイルで、都合に合わせて参加でき、継続しやすく楽しみながら体幹を鍛えます。 初級コース・中級コースから選択できます。	
		地域交流 健康増進

事業名	目的・内容	実施時期・回数
午後の初級エアロビ&リフレッシュ	【目的】比較的、稼働の少ない午後②の時間帯を活用して行う事業。年間を通して実施し、継続した体力づくりを目標にします。また講師や参加者同士のコミュニケーションも楽しめる講座を目指します。	4月～3月 30回
	【内容】初級エアロビ講座。全身の筋力を鍛え、リラクゼーションのストレッチで身体を整えます。 一回ずつ参加できるスタイルで、都合に合わせて参加できます。	
		地域交流 健康増進

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性のための筋トレ体操 1・2・3期	【目的】筋力のトレーニングの積み重ねで、健康寿命を延ばしていくことを目的としています。またコミュニケーションの場・男性の地域デビューも目的の一つとしています。	4月～3月 5回×2グループ (3期)
	【内容】好評の継続講座です。5回コース、多様なメニューで身体を鍛えます。男性が気兼ねなく参加できる講座です。	
		地域交流 健康増進 シニア支援

(様式4)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手縫いで作るミニポーチ	【目的】講師に基本を教わり、手縫いに親しみながら作品を仕上げます。達成感へ繋げ、講座終了後に既存団体への加入等で継続して頂くことも目的の一つとします。	6月 3回
	【内容】手縫いで身の回りの小物を収納できるミニポーチを作ります。手縫いに親しみオリジナルの作品に仕上げます。	
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日本の古代史とその文化 春	【目的】テーマに沿い4回コースで日本の古代史について学びます。知識を深めると共に、講師や参加者同士のコミュニケーションを大切に、仲間作りにつながる講座を目指します。	5月～7月 4回
	【内容】全4回を通し、様々な文献、資料から日本の古代文化について探り、歴史に親しむ講座です。	
		生涯学習
		文化伝承

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日本の古代史とその文化 秋	【目的】テーマに沿い4回コースで日本の古代史について学びます。知識を深めると共に、講師や参加者同士のコミュニケーションを大切に、仲間作りにつながる講座を目指します。	10月～12月 4回
	【内容】全4回を通し、様々な文献、資料から日本の古代文化について探り、歴史に親しむ講座です。	
		生涯学習
		文化伝承

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リサイクルクロスで作るマイバッグ	【目的】リユースを目的の一つとした講座です。身近な素材を使い、日常で使用できるバッグを作ります。	7月 3回
	【内容】ご自宅にある洋服の生地などを使ったマイバッグ(エコバッグ)作りです。講師に教わり、オリジナルの作品に仕上げます。	
		生涯学習

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゴーヤの グリーン カーテン作り	【目的】グリーンカーテン作りを通じ、エコ、緑化活動をより身近に感じられるような講座を目指します。こどもから大人まで幅広い年齢層を対象とし、参加者同士交流を楽しむことも目的とします。	5月 1回
	【内容】白山地区センターの中庭の窓辺に設置するグリーンカーテン作りに挑戦します。園芸のプロから植付・肥料の与え方など育成のコツも教わります。	異世代交流 社会貢献 地域交流 環境保全

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リースの 寄せ植え作り	【目的】講師に寄せ植えアレンジの基本を教わり、自宅で育てることで、継続して楽しめる内容となるよう取り組みます。	4月 1回
	【内容】春の花植物で屋外用リース型の寄せ植え作りにチャレンジします。	環境保全 生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鴨居歴史散歩 (年3回)	【目的】身近な地域の歴史について学び、地域に親しんで頂くことを目的に実施します。地域で活動する歴史ガイドボランティアグループと連携し、実施します。	5月・9月・3月 3回
	【内容】白山コース、鴨居コース、竹山コースのエリアごとに開催します。座学とウォーキングを組み合わせた内容で、身近な地域の歴史を学び、史跡を見学します。	アウトリーチ 文化伝承 地域交流 生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
基礎から始めよう！夜の卓球教室	【目的】初心者を対象に、健康維持と仲間作りを目的とした卓球講座です。仕事帰りの方にも参加して頂きやすい夜の時間帯で実施します。	10月 4回
	【内容】全4回を通し、ラケットの持ち方から基本の打ち方など、卓球の基礎を教わります。	異世代交流 地域交流 健康増進

(様式4)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
音楽に合わせて 脳トレ体操	【目的】脳トレ体操で健康維持へ繋がります。ゆるやかな動きのため、運動初心者やシニア層にも気軽に参加していただけます。	9月 3回
	【内容】軽快な音楽と共にリズムに合わせて無理なく身体を動かします。脳トレになるような体操を取り入れたプログラムです。	
		健康増進
		シニア支援

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
骨盤体操でいつ までも健康に	【目的】女性対象の講座です。骨盤底筋を鍛え健康維持に繋がります。	6月 3回
	【内容】骨盤底筋が正しい位置にないと身体に様々な影響が出るといわれています。骨盤底筋を意識して鍛え健やかに過ごせるよう、自宅でも取り組みやすいメニューを実践します。	
		地域交流
		健康増進
		シニア支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハウス メンテナンス 網戸の張り替え	【目的】毎年実施している指定管理者による地域貢献事業です。参加費無料で実施します。	6月 1回
	【内容】網戸の張替え講座。ハウスマンテナンスのプロである指定管理者が、網戸張替えのコツや道具の選び方などを、自宅でもチャレンジできるよう指導します。	
		社会貢献
		地域交流
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ナイトタイム ヨガ体験講座	【目的】仕事帰りや一日の家事を終え一息つける時間帯に設定した夜のヨガ教室です。ヨガで心と体を整え、健康維持に繋がります。	7月～8月 各3回
	【内容】正しい呼吸法や初心者でも取り組みやすいヨガのポーズを教わり、一日の終わりにリラックスできるような内容で実施します。	
		健康増進
		地域交流

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
韓国語入門	【目的】 日常で使える韓国語の基本を教わります。参加者同士で交流を深めながら実施し、韓国文化に親しみます。	9月～10月 3回
	【内容】 旅行で使えるような挨拶や日常会話などを教わります。	
		地域交流
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
園芸講座 寄せ植え講座	【目的】 講師に寄せ植えの基本を教わり、自宅で育てることで、継続して楽しめる内容となるよう取り組みます。	11月 1回
	【内容】 冬から春にかけて咲く花植物で寄せ植えを作り持ち帰ります。各自好きな花を選択できるため、オリジナルの寄せ植え作りを楽しんで頂ける内容です。	
		環境保全
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
園芸講座 秋冬野菜を育てよう	【目的】 緑化活動をより身近に感じられるような講座を目指します。こどもから大人まで幅広い年齢層を対象とし、参加者同士交流を楽しむことも目的とします。	10月 1回
	【内容】 種から植えて自宅で育て、収穫ができるように、地域在住の園芸家に育成のコツを教わります。	
		異世代交流
		社会貢献
		地域交流
		環境保全

事業名	目的・内容	実施時期・回数
IT講座 ZOOM& スマホ活用	【目的】 緑区ITサポートズと連携し実施します。日常生活で情報を得るために必須となったスマートフォンを安全に活用する知識と方法を教わります。	2月 2回
	【内容】 スマートフォンの活用方法の一つとして人気のアプリの使い方やセキュリティ面で安全にスマートフォンを活用する設定等についても教わります。	
		デジタル
		生涯学習

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
年末ハウス クリーニング 講座	【目的】毎年好評の指定管理者による地域貢献事業です。参加費無料で実施します。※当日参加出来い方のためにインターネット配信も行います。	12月 1回
	【内容】年末の大掃除の前に、効率よく手軽に清掃するコツや洗剤・道具の選び方等を教わります。	在宅参加 デジタル 社会貢献 地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
秋のお菓子作り	【目的】季節に合わせた大人のお菓子作り。家庭でも取り組めるよう、講師にお菓子作りのポイントを教わりながら実践します。	10月 1回
	【内容】秋にちなんだお菓子作りにチャレンジします。参加者同士の交流も楽しめます。	食育 生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
冬のお菓子作り	【目的】季節に合わせた大人のお菓子作り。家庭でも取り組めるよう、講師にお菓子作りのポイントを教わりながら実践します。	12月 1回
	【内容】冬にちなんだお菓子作りにチャレンジします。参加者同士の交流も楽しめます。	食育 生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
年越しそば打ち 講座	【目的】白山地区センターを拠点として活動している地域蕎麦打ち団体と連携し実施します。仕上げる達成感、仲間作りを目標とします。	12月 1回
	【内容】毎年継続して実施し、好評の「年越しそば打ち」講座です。白山地区センターを拠点として活動しているそば打ち団体の指導の下、新そば粉で手打ちし、持ち帰ります。	食育 生涯学習

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ペン習字の一步	【目的】毎年好評の継続講座です。手書きの文字に親しむことを目的に、ペン習字の基礎を学びます。	12月 3回
	【内容】全3回の中でペン習字の基礎を教わり、手書きの文字に親しみます。ひらがな・片仮名、楷書の書き方から、年賀状の宛名・文面など実践的な内容にもチャレンジします。	
		在宅参加
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵本読み聞かせボランティア養成講座	【目的】図書ボランティアの養成を目的に、読書活動推進事業の一つとして実施する講座です。	9月～10月 3回
	【内容】横浜市立図書館に協力依頼し、読み聞かせの基本や絵本の選び方などについて教わります。自主練と発表を行います。	
		ボランティア育成
		社会貢献
		地域交流
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
絵本読み聞かせ発表会	【目的】白山地区センターの図書ボランティアによる絵本の読み聞かせ会。メンバーの日頃の活動の成果を発表するとともに、読書活動を推進。また幅広い世代に参加して頂き地域交流の場ともなるような講座を目指します。	12月 1回
	【内容】幼児から大人まで参加できるおはなし会です。冬をテーマにした絵本などを選定して読み聞かせします。	
		ボランティア育成
		地域交流
		子育て支援

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ベビーと一緒にママヨガ講座 秋・春	【目的】0才児の赤ちゃんと一緒に参加できるママヨガ講座。母親の癒しのひと時と、子供との触れ合いの時間を大切にすることを目的とした講座です。参加者同士の交流も楽しめるように企画です。	9月～10月 3月 各3回
	【内容】赤ちゃんと一緒に気楽に参加できるヨガ講座です。身体の凝りや心の緊張感をほぐしリラックスします。また、ご自宅でも継続して取り組める内容で実施します。	
		健康増進
		地域交流
		子育て支援

(様式4)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フラダンス 体験講座	【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。	5月～6月 3回
	【内容】初心者対象のフラダンスの体験講座。フラのステップを基礎から習います。白山地区センターで活動しているフラグループとの共済事業です。	
		団体活動支援
		健康増進
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大正琴 体験講座	【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。	6月 3回
	【内容】初心者を対象とした大正琴の入門、体験講座です。音の出し方、譜面の読み方から始め、全3回で数曲弾けるようレッスンします。白山地区センターで活動している大正琴グループとの共済事業です。	
		文化伝承
		団体活動支援
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
草月流 華道体験講座	【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座です。	12月 2回
	【内容】白山地区センターを拠点に活動している華道グループと共催で実施。草月流の基本の型を全2回を通し学びます。	
		文化伝承
		団体活動支援
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン オータム コンサート	【目的】プロの演奏を、地区センターという身近な場所で聴いていただく地域貢献事業。参加しやすい参加費設定で実施します。	10月 1回
	【内容】プロの演奏家を招いて実施します。これまでよりも小規模な定員数に設定するため、一日に2回公演するスタイルで実施します。	
		イベント
		社会貢献
		地域交流

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン スプリング コンサート	【目的】プロの演奏を、地区センターという身近な場所で聴いていただく地域貢献事業。参加しやすい参加費設定で実施します。	3月 1回
	【内容】プロの演奏家を招いて実施します。これまでよりも小規模な定員数に設定するため、一日に2回公演するスタイルで実施します。	
		イベント
		社会貢献
		地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン 能を楽しもう	【目的】地区センターという身近な場所で能を鑑賞して頂く地域貢献事業。参加しやすい参加費設定で実施します。	12月 1回
	【内容】横浜市在住の能楽師を迎え、実施します。はじめて能を鑑賞する方にもわかりやすい演目で開催します。	
		イベント
		社会貢献
		地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
知っておきたい 身近な法律	【目的】司法書士を講師を迎え、身の回りの法律問題について教わり、知識を深めます。	1月 1回
	【内容】神奈川県司法書士会から講師を迎え、身近な法律問題について教わり、解決に向けた知識を深めます。	
		イベント
		社会貢献
		地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレイルームで おはなし会	【目的】白山地区センターの図書ボランティアによる絵本の読み聞かせ会。プレイルームを会場に、親子ふれあいの時間を大切にすることも目的とします。	4月～3月 22回
	【内容】プレイルームでの子育て支援終了後に行うおはなし会です。主に1・2歳児を対象に、絵本を選択し読み聞かせを行います。	
		ボランティア育成
		地域交流
		子育て支援

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 茶道体験	【目的】日本の伝統を次代を担う子ども達に伝える講座。茶道の基礎を通し作法等も学びます。	1月～2月 3回
	【内容】全4回をとおり、茶道の基本を学びます。地域和菓子店に依頼する季節のお菓子も楽しめます。	地域交流 青少年育成 文化伝承

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレゼントのおかし	【目的】家族へ感謝の気持ちを込めて、仲間と協力しながら、手作りのおかし作りにチャレンジします。	6月 1回
	【内容】大切な人への感謝をお菓子に込めて、楽しく作ります。講師からお菓子作りの基本や道具の使い方も教わります。	地域交流 青少年育成 食育

事業名	目的・内容	実施時期・回数
家族へのプレゼント 生花のミニアレンジ	【目的】家族へ感謝の気持ちを込めて、生花を使ったアレンジを製作します。生花の扱い方などを学び、自分で仕上げる達成感を大切にしたい講座です。	5月 1回
	【内容】生花をアレンジし、自分だけのオリジナルデザインのフラワーアレンジメントを製作します。	地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕まつり 折り紙教室	【目的】日本の伝統行事を知り、楽しむための講座です。家族や友人と参加し、親子や友人同士、また大人も参加できるイベントで交流も楽しめます。	7月 1回
	【内容】折り紙教室グループの講師に教わり、七夕にちなんだ折り紙作品を作り、地区センターに展示の笹に飾り楽しみます。	イベント 異世代交流 文化伝承 地域交流

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みわんぱく ウィーク① 手芸の小物作り	【目的】夏休みの手芸の小物作り講座です。講師に習い、自分だけのオリジナル作品に仕上げます。	7月 1回
	【内容】夏休みの課題制作となるような講座。個性を生かした内容で作品作りを楽しみます。	
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休みわんぱく ウィーク② やってみよう フラダンス!	【目的】最終日の発表に向けて、仲間と協力して練習します。達成感に繋がるような講座を目指します。	8月 3回
	【内容】フラの基本を講師に教わり、皆で一曲踊れるようにレッスンします。最終日は練習の成果を保護者の方にも見学してもらい発表します。	
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みわんぱく ウィーク③ 鴨居の歴史を 学ぼう	【目的】子ども達が自分達の暮らす地域に親しみ、大切に感られるようになることを目的に、地域で活動する歴史ガイドボランティアグループに依頼し実施します。	8月 1回
	【内容】夏休みに鴨居周辺の身近な歴史について学びます。	
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 卓球教室	【目的】卓球の基礎の習得とともにそれぞれ学年の違う仲間と協力して取り組むことも目的とした講座です。	1～2月 4回
	【内容】毎年好評の継続事業。地域講師に依頼し、全4回を通し卓球の基礎を教わり、仲間とゲームを楽しめるように実践します。	
		地域交流
		青少年育成

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく バドミントン 教室	【目的】バドミントンの基礎の習得とともにそれぞれ学年の違う仲間と協力して取り組むことも目的とした講座です。	2～3月 4回
	【内容】毎年好評の継続事業。地域講師に依頼し、全4回を通してバドミントンの基礎を教わり、仲間とゲームを楽しめるように実践します。	
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子ペン習字	【目的】親子で手書きの文字に親しむこと、また、親子ふれあいの時間となるような講座を目指します。	7月 3回
	【内容】親子でペン習字の基本の第一歩を学びます。全3回を通し、ひらがな・カタカナ、自身の名前の書き方などにチャレンジします。	
		地域交流
		子育て支援
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子バドミントン教室	【目的】親子で一緒にバドミントンを教わることで、ふれあいの時間となるような講座を目指します。	11月 4回
	【内容】毎年好評の継続事業。地域講師に依頼し、全4回を通してバドミントンの基礎を教わり、親子でゲームを楽しめるように実践します。	
		地域交流
		子育て支援
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子卓球教室	【目的】親子で一緒に卓球を教わることで、ふれあいの時間となるような講座を目指します。	6月 4回
	【内容】毎年好評の継続事業。地域講師に依頼し、全4回を通して卓球の基礎を教わり、親子でゲームを楽しめるように実践します。	
		地域交流
		子育て支援
		青少年育成

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
作って飾ろう クリスマスリース	【目的】クリスマス時期に合わせたリース作りです。作品を仕上げる達成感や仲間との交流の時間を大切にする講座です。	12月 1回
	【内容】講師に教わり、造花などを使ってクリスマスのリースを製作します。それぞれデザインを考え、オリジナルの作品を仕上げます。	
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 新年に向けた書初め チャレンジ!	【目的】書道の基本を教わり毛筆に親しむための講座です。	12月 1回
	【内容】講師の指導のもと、新年に向けて学年に合わせた課題字を書初めします。	
		文化伝承
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で将棋 チャレンジ!	【目的】自宅でも親子で対戦できるように将棋を基本から教わります。親子の触れ合いの時間も大切にしたい講座です。	1・2月 3回
	【内容】地域将棋連盟の講師から将棋を基本から教わり、親子で対戦できるような内容で実施します。	
		文化伝承
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく バレンタインのお菓子	【目的】バレンタインのお菓子作り挑戦。お菓子作りの基本を習得する事とともに、仲間と協力することや交流も大切にしたい講座です。	2月 1回
	【内容】バレンタインをイメージしたお菓子作りです。講師に教わり、皆で協力して完成させる楽しさを学びます。また自宅でもチャレンジできる内容で実施します。	
		食育
		地域交流
		青少年育成

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山 こどもまつり	【目的】 地域の子ども達に地区センターに知ってもらい きっかけとなるようなイベント。また地域の小学生・中学 生に、ボランティアスタッフとして関わってもらえるよう に働きかけます。	3月 1回
	【内容】 ゲーム・小物作りを中心に無料で気軽に参加でき る内容で実施します。	イベント 異世代交流 子育て支援 地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	【目的】 故障してしまった大切なおもちゃをおもちゃドク ターに修理してもらい、物を大切に作る心を育てます。	4月～3月 4回
	【内容】 小学生までのおもちゃを対象とし「みどりおも ちゃドクターの会」と連携し、実施します。	青少年育成 子育て支援 社会貢献

令和4年度（白山地区センター）自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組（改善計画）	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2)イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <p>高年齢化率が高い地域特性、ニーズを考慮し、健康維持に関わるもの、生涯の学びの場となるもの、地域ボランティアのきっかけとなるものを軸に計画していく。</p>			
	<p>ウ 公の施設としての管理</p> <p>安全安心・清潔を保ち、快適な居場所づくりに努める。区、他館との情報・意見交換を行い風通しのよい公平公正な運営に努める。</p> <p>マナーを守り、公共施設を大切に利用する意識の共有に努める。</p>			
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>日常運営のなかでの利用者とのコミュニケーションを大事にし、意見の吸い上げをしていく。</p> <p>利用者会議、センター委員会、「利用者の声」、報告書の意見欄、アンケート等によりニーズを収集、分析し運営に反映させていく。</p>			

	<p>オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>安全安心な利用のために必要な感染症対策を行い、豊かで質の良いサービス提供につなげる。接客研修、ヒヤリハット研修を実施し、業務へのフィードバックを意識しスキルアップに努める。</p> <p>ホームページの情報を充実させ、ウェブアクセシビリティの取り組みを継続する。参加費については、受益者負担の観点から適正なコストの設定をする。利用後のアンケートや意見欄、利用者会議などからニーズを把握し、改善・サービス向上に努める。</p>			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <p>提案書に則り適正な人員体制で運営する。</p>			
	<p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>日常的に緊急時対応ができるよう、外部講師（緑消防署・緑警察署等）による AED 操作及び心肺蘇生法の研修、初期消火訓練、避難訓練、消防防火設備の把握、不審者対応訓練を実施。また、防犯カメラの活用・巡視点検・声かけ等日常的な確認を習慣づける。発災時における帰宅困難者対応の一環として、備蓄備品の使い方の確認等を行うと共に「横浜帰宅支援マップ」をスタッフ全員が操作できるよう定期的に確認していく。</p>			

	<p>(4)ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>「誰もが気軽に集える施設」であるよう館内の美化・整理整頓や緑の環境を整え、明るく居心地の良い雰囲気づくりに努める。</p> <p>サロンコンサートやセンターまつり等を実施し地域コミュニティ醸成につなげる。</p> <p>小型家電回収ボックス・フードドライブ活動・グリーンカーテン作りなど環境対策への取り組みを継続する。</p> <p>イ 利用促進策</p> <p>すべての方が利用しやすく必要な情報が得られるように、ウェブアクセシビリティ対応のホームページを継続して作成していく。</p> <p>地区センターからの情報発信（地区センターだよりや事業案内チラシ等）とWeb予約の定着をめざす。</p> <p>近隣企業へ自主事業等の周知を継続し新規利用者へつなげる。</p> <p>事前申込不要の講座を多く企画し、リピーターの確保に努める。</p> <p>自主事業の健康維持に関わるものについては、随時参加型と継続型を企画し、参加者の要望に沿うきめの細かいフォローにつなげる。</p>			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組</p> <p>子育て支援、青少年の育成、高齢者支援を意識し事業を展開していく。</p> <p>小型家電リサイクル、インクカートリッジリサイクル、フードドライブ活動への協力等を引き続き行いヨコハマ3R夢プラン推進につなげる。</p> <p>よこはまウォーキングポイントのリーダー設置を継続。</p>			

	<p>(5) 自主事業計画</p> <p>幅広い年齢層に働きかけ。地域住民の健康促進、地域参加、イベント事業を展開していく。地域連携、ロコモ予防、仲間作りや男性の地域デビューのきっかけ作りとなるような事業を計画。ロコモ予防講座の一環として、ニーズの高い1回ずつ気軽に参加できる体操系講座を継続して実施していく。</p> <p>指定管理者による地域貢献事業として、ハウスマンテナンス、クリーニング講座を継続して実施していく。</p> <p>また図書ボランティアの継続した育成を目指す。</p> <p>わんぱく事業では継続して「家族のふれあい」をテーマとし、親子参加型事業を企画。</p> <p>地域貢献事業として、プロの演奏家によるサロンコンサートを企画。</p> <p>(6) 施設の維持管理計画</p> <p>日々の巡視点検と定期的な施設安全度確認点検を行い、タイムリーな修繕と長寿命化を意識した計画修繕を明確にし、優先順位を立てて実行していく。</p> <p>指定管理者の専門知識を生かし、業務巡回時の指導・提案を受け、施設の維持と環境の向上につなげる。効率的かつ効果的な定期清掃をめざし、PDCAに則った維持管理を行う。</p>			
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <p>ローテーション勤務と指定管理者を中心としたPDCAシステムの実施。</p>			

	<p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>接遇・個人情報保護・人権等振り返りを含む研修、ヒヤリハット事例など、状況に応じて実施。</p>			
財務	<p>事業計画書</p> <p>(6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）</p> <p>に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <p>経年劣化がみられる設備の更新・衛生管理上の改善等実施。</p>			
	<p>(7) ア 収入計画の考え方</p> <p>予算 利用料収入 3,400,000 円</p> <p>自主事業収入 1,200,000 円</p> <p>目標稼働率 56%</p>			
	<p>イ 増収策</p> <p>感染症防止対策を実施し、安心して利用できるよう努めると共に、引き続き 1 か月フリー枠の周知、料理室の目的外使用による利便性向上とロコモ対策の一環とした事業計画の推進。</p>			
	<p>ウ 支出計画</p> <p>感染症予防に対する支出計画をたて、光熱水費や消耗品等の管理を徹底し、無駄のない支出を心がける。</p>			
	<p>(4) カ ニーズ対応費の使途</p> <p>センターまつり、サロンコンサート事業費、美化環境費、図書費、体育室利用物品購入費、修繕費、感染拡大防止対策用消耗品費等。</p>			

その他 (上記4 つの視点 以外の項 目があれ ば追記)				
利用者等 の意見				

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載

令和4年度 「横浜市白山地区センター」 収支予算書兼決算書
(R4. 04. 01~R5. 03. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	38,000,000		38,000,000		38,000,000	横浜市より
利用料金収入	3,400,000		3,400,000		3,400,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	588,000	0	588,000	0	588,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	400,000		400,000		400,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	88,000		88,000		88,000	
収入合計	43,188,000	0	43,188,000	0	43,188,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,770,000	0	21,770,000	0	21,770,000	
給与・賃金	20,000,000		20,000,000		20,000,000	館長・副館長及び時給職員21名
社会保険料	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
通勤手当	107,000		107,000		107,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	45,000		45,000		45,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,034,000	0	2,034,000	0	2,034,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	出張旅費
消耗品費	350,000		350,000		350,000	事務消耗品費
会議ठीい費	25,000		25,000		25,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	233,000		233,000		233,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	624,000	0	624,000	0	624,000	
横浜市への支払分	110,000		110,000		110,000	目的外使用料等
その他	514,000		514,000		514,000	リース経費等
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	108,000		108,000		108,000	
施設賠償責任保険	46,000		46,000		46,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	200,000		200,000		200,000	
手数料	227,000		227,000		227,000	
地域協力費	31,000		31,000		31,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
管理費	10,432,000	0	10,432,000	0	10,432,000	
光熱水費	3,850,000	0	3,850,000	0	3,850,000	
電気料金	2,150,000		2,150,000		2,150,000	
ガス料金	1,250,000		1,250,000		1,250,000	
水道料金	450,000		450,000		450,000	
清掃費	828,000		828,000		828,000	日常・定期清掃費
修繕費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
機械警備費	233,000		233,000		233,000	
設備保全費	3,521,000	0	3,521,000	0	3,521,000	
空調衛生設備保守	1,341,000		1,341,000		1,341,000	
消防設備保守	123,000		123,000		123,000	
電気設備保守	132,000		132,000		132,000	
害虫駆除清掃保守	55,000		55,000		55,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	1,870,000		1,870,000		1,870,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
公租公課	2,490,000	0	2,490,000	0	2,490,000	
事業所税			0		0	
消費税	2,270,000		2,270,000		2,270,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）	220,000		220,000		220,000	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	3,595,000	0	3,595,000	0	3,595,000	
本部分	3,595,000		3,595,000		3,595,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費	1,367,000	0	1,367,000	0	1,367,000	
支出合計	43,188,000	0	43,188,000	0	43,188,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	1,200,000		1,200,000	0		
自主事業費支出	1,500,000		1,500,000	0		
自主事業収支	△ 300,000		△ 300,000	0		
管理許可・目的外使用許可収入	588,000		588,000	0		
管理許可・目的外使用許可支出	110,000		110,000	0		
管理許可・目的外使用許可収支	478,000		478,000	0		